

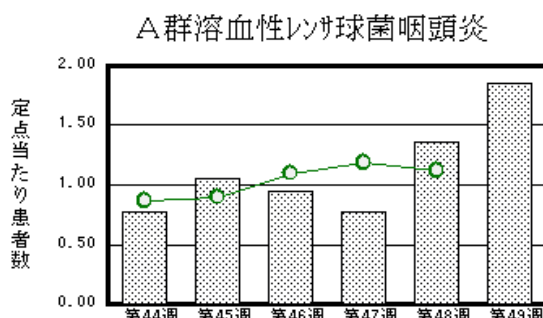
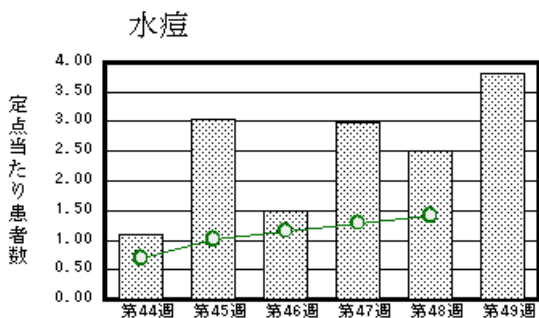
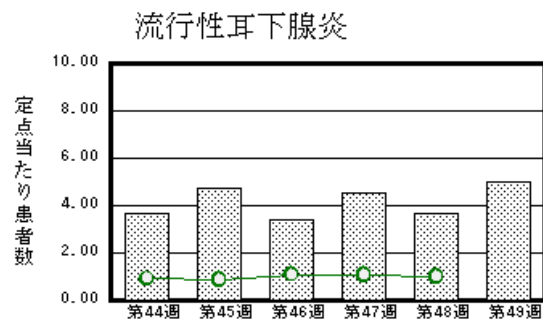
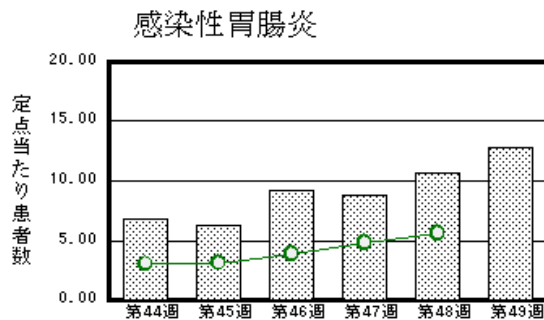
# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成16年>>

発行日：平成16年12月7日  
 発行：福井県福祉環境部健康増進課  
 福井県衛生環境研究センター  
 kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎282名(12.82名) 流行性耳下腺炎110名(5.0名) 水痘84名(3.82名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎41名(1.86名) 手足口病37名(1.68名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(282名) 流行性耳下腺炎(110名) 水痘(84名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(41名) 手足口病(37名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は282名です。定点あたり患者報告数は増加しました(10.73名 12.82名)。地域別にみると福井地区20.71名、丹南地区14.6名、二州地区10.0名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は110名です。定点あたり患者報告数は増加しました(3.68名 5.0名)。地域別にみると福井地区8.43名、二州地区5.33名、丹南地区4.2名、奥越地区4.0名の順となっています。
- 【水痘】報告数は84名です。定点あたり患者報告数は増加しました(2.5名 3.82名)。地域別にみると福井地区7.29名、丹南地区4.8名、奥越地区3.0名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は41名です。定点あたり患者報告数は増加しました(1.36名 1.86名)。地域別にみると奥越地区7.0名、丹南地区2.2名、坂井地区1.67名、福井地区1.29名となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2004年第47週号(11月15日～11月21日)要点

発生動向総覧	<第47週> 感染性胃腸炎一定点当たり報告数は第43週から増加している/その他最新動向
注目すべき感染症	<E型肝炎> 感染には食行動の関与が考えられるが、感染源になると考えられているブタ、シカ、イノシシなどの肉・内臓を食する場合には十分加熱することが大切である
病原体情報	インフルエンザウイルス2004/05シーズン/冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン/エンテロウイルス71型&コクサッキーA16型ウイルス2004年
速報	今冬初発集団かぜからのAH1型インフルエンザウイルスの分離ー岡山県/2004年11月の集団発生からのB型インフルエンザウイルスの分離ー兵庫県
海外感染症情報	ブルキナファソでの黄熱患者確認/ドミニカ共和国でのマラリア予防薬に関する勧告の変更/ウエストナイルウイルスの活動性
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)]      平成16年 第49週      平成16年11月29日(月) ~ 平成16年12月5日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(48週)
インフル エンザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	3 0.27					5 0.63	8 0.25	4 0.13	488 0.10
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	17 2.43		3 1				20 0.90	2 0.09	453 (47週)
	咽頭結膜熱	6 0.86		1 0.33			8 1.6	15 0.68	16 0.73	585 0.19
	A群溶血性レン 球菌咽頭炎	9 1.29	5 1.67	2 0.67		14 7	11 2.2	41 1.86	30 1.36	3415 1.12
	感染性胃腸炎	145 20.71	21 7.00	30 10	1 0.5	12 6	73 14.6	282 12.82	236 10.73	17079 5.62
	水痘	51 7.29	2 0.67		1 0.5	6 3	24 4.8	84 3.82	55 2.5	4328 1.42
	手足口病	18 2.57	2 0.67	10 3.33		3 1.5	4 0.8	37 1.68	58 2.64	2601 0.86
	伝染性紅斑	2 0.29			1 0.5			3 0.14	5 0.23	578 0.19
	突発性発しん	4 0.57	1 0.33	10 3.33	1 0.5		4 0.8	20 0.91	11 0.5	2005 0.66
	百日咳	4 0.57						4 0.18	1 0.05	51 0.02
	風しん									12 0.00
	ヘルパンギー ナ									264 0.09
	麻しん(成人麻し んを除く)									15 0.00
	流行性耳下腺 炎	59 8.43	6 2.00	16 5.33		8 4	21 4.2	110 5.00	81 3.68	3016 0.99
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎									16 0.03
	流行性角結膜 炎									407 0.64
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		6 0.01
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		10 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	2 1.00						2 0.33	1 0.17	193 0.41
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									11 0.02
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第47週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第49週 平成16年11月29日(月)～平成16年12月5日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	14			7	1	1		2	2					6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満	3	1	1	17	7	4		9						12ヶ月未満								
1歳		1歳	3	2		35	13	11		9	2				8	1歳								
2歳	1	2歳		2	1	39	19	6	1						8	2歳				1				
3歳		3歳		3	3	38	18	4							23	3歳								
4歳		4歳		1	9	31	16	6	1						14	4歳								
5歳		5歳		1	5	22	5	1	1						14	5歳								
6歳		6歳		2	8	24	2	1							17	6歳								
7歳		7歳		1	4	16		2							12	7歳						1		
8歳		8歳		1	1	7	1	1							4	8歳								
9歳		9歳			6	11									3	9歳								
10～14歳		10～14歳		1	3	25	2								3	10～14歳						1		
15～19歳	1	15～19歳				3									3	15～19歳								
20～29歳	2	20歳以上				7									1	20～29歳								
30～39歳	2															30～39歳								
40～49歳	2															40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上				1				
80歳以上																								
合計	8	合計	20	15	41	282	84	37	3	20	4				110	合計			1	1	2			
前期計	4	前期計	2	16	30	236	55	58	5	11	1				81	前期計					1			
当期間/前期	2	当期間/前期	10	0.94	1.37	1.19	1.53	0.64	0.6	1.82	4	***	***	***	1.36	当期間/前期	***	***	***	***	2	***	***	
増減数	4	増減数	18	-1	11	46	29	-21	-2	9	3				29	増減数			1	1	1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき



福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成16年11月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	7	4				2		7	7	2				
坂井	1							2		2		0				
二州	1		1								1	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1				1						1	1				
合計	5	1	8	4	1			4		9	9	6	21	26	1	48
前期計	5	6	2	4		2		7		19	2	6	14	10		24
当期間/前期		0.17	4	1	***	0	***	0.57	***	0.47	4.5		1.5	2.6	***	2
増減数		-5	6		1	-2		-3		-10	7		7	16	1	24

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	4	2				1		4	4	2				
坂井	1							2		2		0				
二州	1		1								1	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1				1						1	1				
合計	5	0.2	1.6	0.8	0.2	0	0	0.8	0	1.8	1.8	6	3.5	4.33	0.17	8
全国10月	922	1.41	1.86	0.33	0.54	0.33	0.25	1.23	0.27	3.3	2.92	472	3.62	1.02	0.13	4.77

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													2	6		8
1歳~4歳													2	12		14
5歳~9歳														1		1
10歳~14歳																
15歳~19歳			2					1		1	2			1		1
20歳~24歳		1	2		1			1		2	3					
25歳~29歳			2								2					
30歳~34歳			1							1	1					
35歳~39歳			1	1						1	1		1			1
40歳~44歳				1						1						
45歳~49歳																
50歳~54歳								1		1			1		1	2
55歳~59歳				1						1				1		1
60歳~64歳														1		1
65歳~69歳													1			1
70歳以上				1						1			14	4		18
合計		1	8	4	1			4		9	9		21	26	1	48
前期計		6	2	4		2		7		19	2		14	10		24
当期間/前期		0.17	4	1	***	0	***	0.57	***	0.47	4.5		1.5	2.6	***	2
増減数		-5	6		1	-2		-3		-10	7		7	16	1	24

\*\*\*は前期計が 0 のとき